

新清掃工場及び新破碎処理センター施設整備運営事業における
落札者の決定について

「浜松市新清掃工場及び新破碎処理センター施設整備運営事業」について、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(平成 11 年法律第 117 号)第 8 条第 1 項の規定に基づき、当該特定事業を実施する落札者を決定したので公表します。

平成 29 年 12 月 13 日

浜松市長 鈴木 康友

- 1 事業名 浜松市新清掃工場及び新破碎処理センター施設整備運営事業
- 2 事業期間 契約の日(議決日)から 2044 年 3 月 31 日まで
- 3 入札方法 一般競争入札(総合評価落札方式)
- 4 評価結果(平成 29 年 12 月 7 日実施)

入札参加グループ	技術評価 (満点:150 点)	価格評価 (満点:50 点)	総合評価 (満点:200 点)
日立造船グループ	91.71 点	50.00 点 (58,980,000千円)	141.71 点
新日鉄住金エンジニアリンググループ	112.88 点	47.41 点 (72,000,000千円)	160.29 点

予 定 価 格: 86,737,178,160 円(消費税及び地方消費税額を含む)

入札書比較価格: 80,312,202,000 円(消費税及び地方消費税額を含まない)

定量化限度額: 68,265,371,700 円(入札書比較価格の 85%)

- 5 落札者 新日鉄住金エンジニアリンググループ
- 6 落札金額 72,000,000,000 円(消費税及び地方消費税額を含まない)
77,760,000,000 円(消費税及び地方消費税額を含む)

* 本事業におけるPFI専門委員会が、評価の結果を本市に報告し、本市がその者を落札者として決定したものです。

* 評価点の内訳を含め、PFI専門委員会による評価結果に関する詳細については、後日「審査講評」として公表する予定です。

7 企業構成	代表企業	新日鉄住金エンジニアリング株式会社
	構成員	日鉄住金環境プラントソリューションズ株式会社 西松建設株式会社 中村建設株式会社* 株式会社中村組* 株式会社フジヤマ* 株式会社広築 矢橋工業株式会社
	協力企業	株式会社大林組 株式会社エヌジェイ・エコサービス 株式会社大建設 新明和工業株式会社 天竜森林組合* 社会福祉法人天竜厚生会* (注:業者名後の*印は、市内本店企業)

8 落札者の提案概要

(1)プラント概要

ア)新清掃工場

- ・処理能力 399t/日(199.5t/日×2系列)
- ・処理方式 シャフト炉式ガス化溶融方式
- ・発電能力 15,120KW(蒸気タービン発電機)+100KW(太陽光発電)

イ)新破碎処理センター

- ・処理能力 64t/日(破碎設備 38t/日・選別設備 26t/日)
- ・処理方式 破碎(もえないごみ及び粗大ごみ)
選別(プラスチック製容器包装)
保管(びん類、小型家電、特定品目、自転車、マットレス)

(2)建築概要

ア)工場棟(新清掃工場と新破碎処理センターの合棟)

- ・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 (地下1階 地上5階)
- ・高さ 約38m (煙突高さ59m)
- ・延床面積 約22,790㎡

イ)管理棟

- ・構造 鉄筋コンクリート造 (地上3階)
- ・延床面積 約1,180㎡

ウ)計量棟

- ・構造 鉄骨造（地上 1 階）
- ・延床面積 約 40 m²

エ)一般搬入用受入ヤード

- ・構造 鉄骨造（地上 1 階）
- ・延床面積 約 740 m²

9 事業コンセプト(事業提案書より)

- ライフサイクルコストを縮減し、より一層の公共サービス向上が図れる施設
- 主灰の資源化を最大化し、最終処分場を延命化できる施設
- 多様なごみ質にも柔軟に対応し、災害廃棄物を積極的に処理できる施設
- 回収した資源やエネルギーを積極的に地産地消できる施設

10 提案の特徴(事業提案書より)

- 障がい者の常時雇用(15名)と地域雇用(運営10年後に100%)
- 地域の防災拠点施設としての機能充実
- 多業種の市内企業への発注と地元資材の活用
- 主灰資源化物を用いた循環型社会を実感できる環境学習を展開
- 付加価値事業の選定支援と工事の効率的な連携
- ICT技術の積極的な導入と環境影響に配慮した工事計画
- 高効率発電と再生可能エネルギーを最大限活用した施設運営
- ごみ質変動に柔軟で安定した運転と30年間の稼働を見据えた維持修繕計画
- 災害廃棄物の迅速な処理
- 最終処分物と主灰の自区内処理完結
- 最終処分物を飛灰処理物だけに極小化し最終処分場を長寿命化
- 主灰の100%資源化の実現

11 今後のスケジュール

- ・基本協定の締結 H29年12月下旬
- ・事業仮契約締結 H30年1月下旬
- ・H30年2月議会に契約議案提出

12 完成予想図(提案概要より)

《南から望む》



13 今後の工事工程

	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	2022 (H34)	2023 (H35)
	契約 ▼	造成着手 ▼			建築着工 ▼	プラント着工 ▼	受電 ▼ 竣工 ▼
道路設計							
詳細設計		↔					
造成・道路工事							
仮設工		↔					
調整池		↔					
道路・橋梁		↔					
敷地造成		↔					
建築・プラント工事							
設計				↔			
建築・外構					↔		
プラント						↔	
試運転							↔
その他							
付加価値事業 選定支援		↔					